

イノベーション研究推進のための人材育成

経済成長や社会進歩の原動力といえる『イノベーション』を創出し、実証し、結実させるため、産学官それぞれの立場で、色々な人材育成への取組みがなされています。本シンポジウムでは、それら相互連携のためのイノベーション研究拠点構想なども含め、今後の方向性について考察を深めたいと考えております。また男女共同参画の観点からも、本年度行われました男女共同参画に関する学協会連絡会アンケート結果をふまえた考察を行いたいと考えております。

日時 2009年3月31日(火) 13:00~17:10

会場 筑波大学
(茨城県つくば市天王台1-1-1)
応用物理学会春季講演会A会場
(第三エリアA棟2階3A202)

参加費 無料(定員100名)

託児所 有(有料/要予約)

プログラム

司会：高井まどか(東京大学)、栗野祐二(富士通研)

- ・応用物理学会会長挨拶 石原 宏(東京工業大学)
- ・企画説明 栗野 祐二(㈱富士通研究所 主席研究員)

・基調講演(各30分)

「イノベーション研究を担う多様な人材育成方策について」
安藤 晴彦(内閣府 参事官)

「科学技術振興調整費によるイノベーション創出に向けての取り組み」
岡谷 重雄(文部科学省 科学技術・学術戦略官)

- ・学協会連絡会アンケート/産学連携WG報告(20分)
渡辺 美代子(東芝)

【休憩 14:30~14:40】

・招待講演(各40分)

「イノベーション創出に向けた産総研の取組みと人材育成」
一村 信吾(独)産業技術総合研究所 理事)

「環境イノベーションと人材育成」
山本 良一(東京大学 生産技術研究所 教授)

「産業競争力懇談会によるナノエレクトロニクス研究拠点設置提案について」
大谷 成元(㈱富士通研究所 R&D戦略室 担当部長)

・まとめ

小館 香椎子(日本女子大学教授、日本学術会議会員)

主催
応用物理学会人材育成・男女共同参画委員会

イラスト 理系漫画家・はやのん